

平成25年9月8日
今週のベストショット



青松園A 三苦フレンズ 対 雁ノ巣ライナーズ戦

我々にもグラウンドで活躍する選手たちを憧れの目で眺めた幼き日がありました。

写真：塩浜ジャガーズ 高嶺信彦

青松園A 三回裏、大逆転のライナーズ！！

三苦フレンズ 2 4 1 0 7 山口●ー佐藤
雁ノ巣ライナーズ 1 1 6 X 8 有馬○ー鳥越
HR：中口（雁ノ巣） 2BH：有馬（雁ノ巣）

前日からの雨が残る中、先攻フレンズは先頭から二者連続安打と失策を絡めて二点を先制する。対するライナーズも先頭中口選手が本塁打を放つなど初回は両チームほぼ互角の立ち上がりとなった。しかし、二回のフレンズは、4つの四死球に2安打を加え一気に4点を加えて試合の主導権を握った。追いかけるライナーズは既に試合開始から60分が経過した三回表に、先頭が三振。重苦しい雰囲気の流れ始めたが、三番久保田選手の四球をきっかけにランナーを貯めると、失策・押出しが重なり一気に6点を上げ逆転に成功する。最終四回表には先頭の山口選手の安打で逆転への意気を見せたフレンズであったが、確実にチャンスをものにしたライナーズに手痛い逆転を喫した一戦となった。（写真、記事：塩浜ジャガーズ 高嶺信彦）



熱投、フレンズ山口投手！なんとか勝たせてやりたかった。



キッチリ送るフレンズ肥喜里選手。



レフト前安打のフレンズ佐藤選手。



攻守共に真剣。



二塁打を放ち笑顔のライナース有馬選手。



二安打を放ったライナース宇野選手。



未来のフレンズをしょって立つ育成選手？



華やかなライナースベンチ。

青松園B 優勝候補の一角を狙う両チームの戦いを制したのは！！

奈多クラブ 005103 9 今林（瑠）○ー今林（卓）

三苫ホーネッツ102000 3 矢野●ー松尾

HR：安部健太（奈多ク） 3BH：今林（瑠）、今林（卓）2（奈多ク）、松尾（三苫ホ）

盗塁：山崎、矢野（三苫ホ）

朝からの小雨の降る中、グラウンド整備も整い、奈多クラブは若手のホープ今林（瑠）投手、一方ホーネッツ

は抑えの切り札矢野投手が先発。一回表、矢野投手の立ち上がりは打者4人をきっちり抑える好スタートで始まる。一回裏、ホーネッツは二番山崎選手の自慢の俊足にて内野安打で出塁、すかさず今季16個目の盗塁成功、エラーの間に三塁まで進むと、続く三番松尾選手のライト犠牲フライにて先制点。ホーネッツの着実な得点でこのまま投手戦かと思われたが三回の表、奈多クラブの猛攻が始まる。三回表、一番今林（賢）選手がフォアボールにて出塁、パスボールが続く三塁へ、続くピッチャー今林（瑠）選手の三塁打が飛び出し同点、さらに、今林（祐）選手がセンター前ヒットにて逆転、さらに四番安部選手のライト前ヒット、続く今林（卓）選手のサードエラーをさそう絶妙のバントで1点追加、さらに今林（健）選手はショートエラーで1点追加、続く上野選手のレフト前ヒットにてさらに1点追加！！この回打者一巡の攻めにて一挙に5点をあげる。三回裏、追いつきたいホーネッツは、二番山崎選手がデットボールにて出塁、続く絶好調の三番松尾選手の右中間三塁打が飛び出して1点を返し、五番洲上選手の内野ゴロにて相手送球エラーによる1点、この回2点をかえし両チームのムードは勝利にこだわる回へ突入。四回表、奈多クラブは四番安部選手の、目をみはるレフト奥の木につきささる弾丸ライナーのホームラン！！ここで3点差にひろげる。四回裏、ホーネッツは、矢野選手の内野安打、そしてすかさず盗塁にて追加点のチャンスを広げるが、後続が倒れチャンスをいかせず残塁。勝負は終盤へ。五回裏、ホーネッツの攻撃、四球で出塁の松尾選手、五番洲上選手が内野安打で出塁一死一二塁のチャンスをひろげるが、ここも今林（瑠）選手のピッチングに抑えられ無得点、絶好のチャンスが途絶えた。そして、最終回、奈多クラブは三回同様、一番から始まる好打順今林（賢）選手がセンター前ヒット、今林（瑠）選手がサード内野安打、代打今林（康）選手がレフト前ヒット、続くキャッチャー今林（卓）選手が本日2本目となる三塁打を放つ！！本当はホームランとなる寸前にホームタッチアウト！！でした（笑）最終回到3点追加し試合を決めた！！投手戦かと思われた試合だったが、終わってみると奈多クラブ12安打ホーネッツ5安打と今林（瑠）投手の前にチャンスがありながらここぞというときのバッティングが見いだせなかった試合でした。奈多クラブは、矢野投手の速球にもしっかりとミートし、チャンスをものにした見ごたえある試合でした。ホーネッツは痛い痛い3敗目でした。（記事：ブルーマーリンズ 末松勝祝、写真：中村大輔）



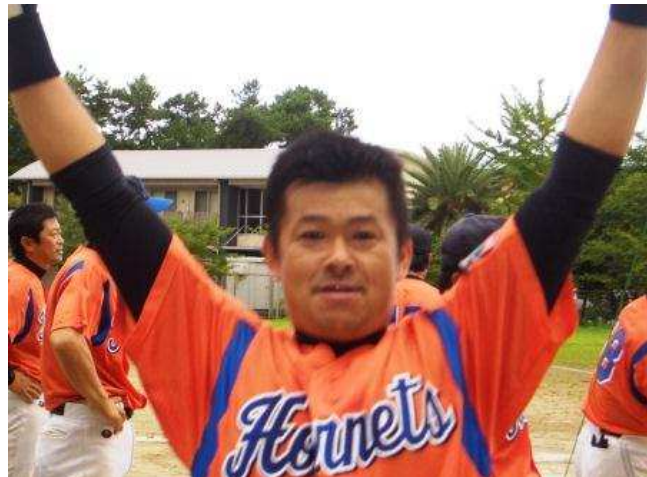
緊張の試合前あいさつ。



一回裏先制のライト犠牲フライを放つホーネッツ松尾選手。



三回表、センター前逆転タイムリー奈多クラブ今林祐将選手。



三回裏、反撃の一発！右中間3ベースの松尾選手。



四回表、右中間突破の三塁打今林（卓）選手。



四回表、見事な弾丸HRの奈多クラブ四番安部選手。



見事ホーネッツ相手に完投勝利！今林瑠生投手。

第16週編集後記

WSLの皆さん、コンニチハ！

第16週、9月8日は雨のため2試合だけが行われました。

青松園Aの三苦フレンズ対雁ノ巣ライナーズ戦は、序盤から最大5点のリードをしていたフレンズに対し、三回裏、一気呵成に逆転したライナーズが7-8で勝利しました。打率、出塁率上位に国崎、中口、宇野3選手の名を連ね、その他の選手も質の高い打撃を見せるライナーズ打線のポテンシャルの高さはリーグでもトップレベルでしょう。

青松園Bの奈多クラブ対三苦ホーネッツ戦は、奈多クラブ今林瑠生、ホーネッツ矢野投手という若き実力派の投げ合いでしたが、思った以上の打撃戦。ホーネッツは得意の足を絡めた攻撃を見せるも、ここ数試合の鬱憤を晴らすかのような奈多クラブ打線の猛攻の前にホーネッツ矢野投手も打ち砕かれてしまいました。結果9-3で奈多クラブが勝利し優勝戦線にとどまりました。